

落ち葉堆肥農法に SDGs のヒントあり 世界を救う先人の知恵。

日本農業遺産に認定された「武蔵野の落ち葉堆肥農法」。三芳町が誇る三富新田の素敵な景観に隠された裏側。江戸時代から持続された先人の知恵とは――。



江 戸時代、荒野が広がる三芳町を含む武蔵野の台地に作物を作るため人工的に木を植え林を作り、地下水をくみ上げ、枯れた落ち葉を堆肥にして畑の肥料として活用する「武蔵野の落ち葉堆肥農法」が2017年に日本農業遺産に認定されました。

三芳町は美しい平地林、整然と区画された畑（三富新田）を残す町として広く知られ、現在も若手も含め多くの農家で農法と先人の想いを守りながら、美味しい野菜を生産しています。また、東京からわずか30km圏内にも関

わらず、このような農法、景観を残しているのは、世界的にも珍しく世界に誇れる伝統が三芳町にはあるのです。

生物多様性と環境保全
平地林は多種の山野草の繁茂、カブトムシやクワガタをはじめとした昆虫たちの繁殖、鳥たちの渡りや営巣地、小動物の食糧確保や生息の場など動物たちにとって、生命を守ってくれる大事な環境。武蔵野の新田開発によって形成された平地林。新田に暮らす人々にたくさんの恵みをもたらすばかりでなく、昆虫・植物・動物の種を増やす役割もしてきました。

さらに平地林は炭素隔離ができません。二酸化炭素を吸収固定し、地球温暖化に貢献し、落ち葉や枯れ葉は燃やさずに堆肥にし分解することで一酸化炭素やメタンガスの放出を防止。さらに堆肥として木々が吸収した栄養を土に返すことができるため地球に優しい環境への対応ができるのです。

先人たちの知恵――水がなく荒れ果てた荒野に林を作り地下水をくみ上げ水を生み出す。その林は動植物の保護、そして炭素隔離による環境保全を実現。三芳町の先人たちは自然を活かした戦略家であり、持続可能な開発を江戸時代から行い、今に継承され、「落ち葉堆肥農法」はSDGsの先駆けと言える貴重な農法なのです。



世界一のいも掘りまつりの一コマ。三芳町の特産「さつまいも」は江戸時代に起きた飢饉の際に命を救う貴重な食糧に。先人の知恵は飢饉をも救いました。



毎年1月に行われる体験落ち葉掃き。落ち葉を持ち上げる大会を行うなどし、楽しみながら町の歴史を肌で感じる工夫をし、想いを継承しています。



昭和40年代に撮影された落ち葉掃きをする町内の農家のご家族



短冊形に区画された三富新田

地球環境や貧困を救う知恵

三芳町の潜在的な魅力の原点は320年前から続く「落ち葉堆肥農法」で先人の想いを現代に継承されていること。また、都市近郊型の農業は経済発展の視点から非常に重要なポイントです。歴史や先人の知恵を鑑み、なぜ存在し続けることができるのかを、未来にどう通用するのか、持続可能であるかを考えていくことが大切です。先人の知恵で地球の環境や貧困を救えるかもしれません。三芳町の歴史や文化はSDGsの取り組みそのものです。



国連大学サステナビリティ高等研究所 研究員
イヴォーン・ユースさん

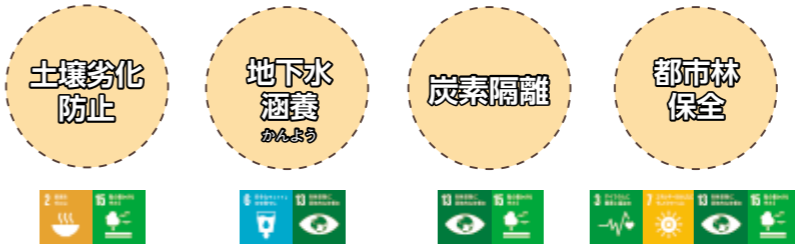
日本農業遺産とは

社会や環境に適応しながら何世代にもわたり形づくられてきた伝統的な農林水産業とそれに関わって育まれた文化、ランドスケープ、生物多様性などが一体となった農林水産業システムのうち、世界と日本における重要性、歴史的・現代的重要性を有するものを農林水産大臣が認定する仕組みです。

■ 武蔵野の落ち葉堆肥農法が評価された3つのポイント

- 独自の事例**
江戸時代初期に、農業的には価値の低い武蔵野の原野を住居、耕地、肥料採取地として平地林が一組として開発された歴史を有する独自の事例である。
- 伝統的農法の継承**
都市近郊の開発需要が高い環境のもとで、その景観と落ち葉を活用した伝統的な農法が、現在まで継承されたことは特筆すべき点である。
- 多様な成果がある**
落ち葉掃きなどの作業に周辺部の都市からのボランティアなどの多様な主体が参加し活動の維持、都市農村交流や環境教育の面でも成果をあげている。

SDGs 貢献につながる効果

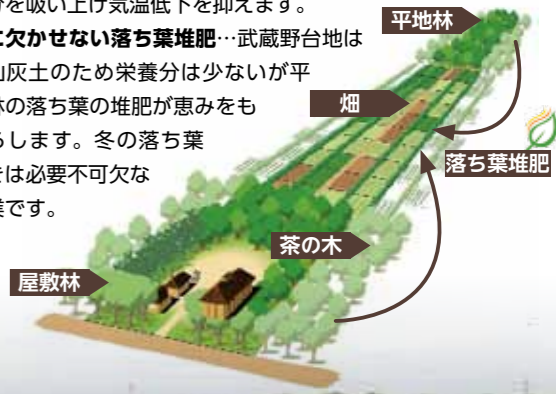


武蔵野の落ち葉堆肥農法とは？

荒野が広がる武蔵野の大地に作物を作るため、江戸時代、人工的に木を植え林を作り、地下水をくみ上げました。さらに枯れた落ち葉を堆肥にして畑の肥料として活用する農法を「落ち葉堆肥農法」と呼びます。

先人の知恵の結晶「短冊形の地割」

- 地下水を集める効果**…樹木は根が深く張り、水分と共に栄養分を吸い上げて湿潤な大地を作り上げ、井戸にも満々と水を蓄えます。
- 暑さや寒さを防ぐ効果**…木は養分と共に水分を吸い上げ、葉から気化させます。その際に熱を奪い気温を下げます。冬は水分を吸い上げ気温低下を抑えます。
- 畑に欠かせない落ち葉堆肥**…武蔵野台地は火山灰土のため栄養分は少ないが平地林の落ち葉の堆肥が恵みをもたらします。冬の落ち葉掃きは必要不可欠な作業です。



(写真) 江戸時代から継承された畑で行われる「世界一のいも掘りまつり」